

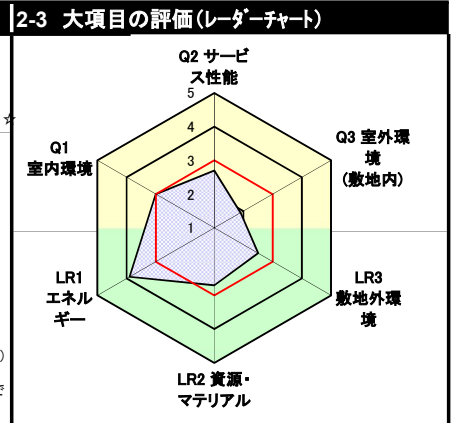
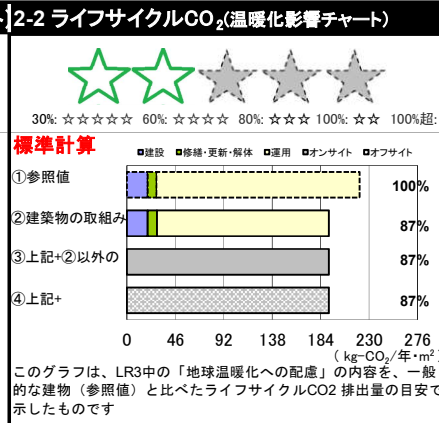
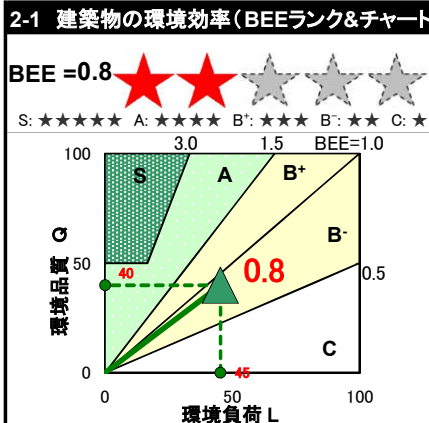
# CASBEE® - 建築(新築)

## 評価結果

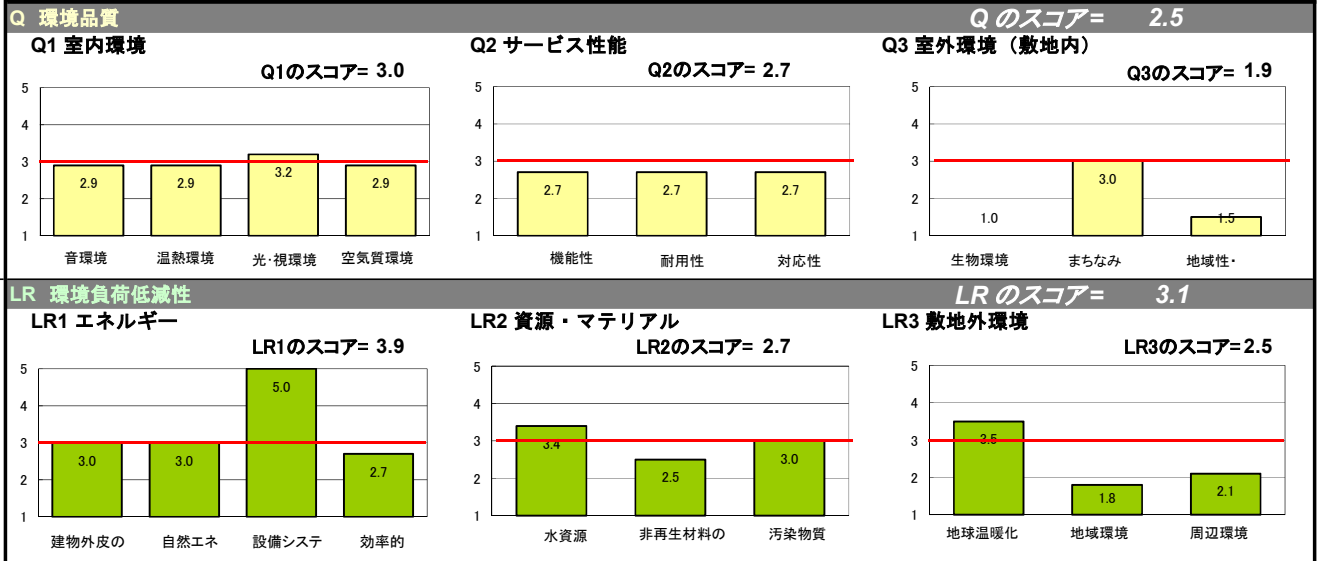
■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)大橋2丁目計画 新築工事	階数	地上12F
建設地	福岡県福岡市南区大橋2丁目53,54	構造	RC造
用途地域	商業地域、準防火地域	平均居住人員	0 人
地域区分	7地域	年間使用時間	0 時間/年(想定値)
建物用途	物販店,集合住宅,工場,	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2022年2月 予定	評価の実施日	2020年9月7日
敷地面積	1,668 m <sup>2</sup>	作成者	佐藤 正崇
建築面積	1,135 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	9,340 m <sup>2</sup>	確認者	牛島 昌弥

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください



### 2-4 中項目の評価(バーチャート)



### 3 設計上の配慮事項

総合	その他
計画地が人通りが多い前面道路に面している為、関係性に配慮した配置計画とした。	特になし
Q1 室内環境 内装材はF★★★★を全面的に採用し利用者の健康に配慮した。	Q3 室外環境(敷地内) 緑地帯を点在させることで周辺環境との調和を図った。
LR1 エネルギー 特になし	LR3 敷地外環境 特になし

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される